

平成 25 年度の博物館館園実習について

九州保健福祉大学学芸員養成課程では、平成 23 年度から博物館館園実習（学外実習）を実施し、本年度で 3 ケ年度目となる。本平成 25 年度に参加した実習生（4 年次生）の数は 12 名で、様々な種類の館園を実習先として選択している。内訳は、総合博物館 2 名、自然史学系博物館 1 名、歴史民俗学系博物館 1 名、美術館 1 名、動植物園 2 名、動物園 3 名、水族館 2 名であった。実習参加時期は館によって異なっており、夏休みを中心とする 7 月半ばから 9 月半ばほとんどで、1 名のみ 12 月であった。実習内容については、各実習生がまとめている。

また見学実習については平成 25 年 10 月 26 日に実施し、3 年次生 5 人が参加した。見学先は宮崎県総合博物館と宮崎県立西都原考古博物館である。これとは別に 3 年次生には、4 年次開始までの間に様々な種類の博物館展示を見学し、専門的な視点でもって評価してくるという課題を課している。



化石の展示説明を受ける（宮崎県総合博物館での見学）



背負子を背負う（宮崎県総合博物館での見学）



出土人骨用の収蔵庫で説明を受ける（宮崎県立西都原考古博物館での見学）